

イノベーションマネジメント

DX

基本的な考え方・方針

ユニ・チャームは、創業間もないころより連綿と培ってきた不織布・吸収体の加工・成形技術を中核に据えた、「新たな価値」創造に努めています。この「新たな価値」とは、生活者のQOL向上に貢献することはもちろん、生活者一人ひとりが“自分らしく”暮らし続け、理想とする自分の実現に貢献することを意味します。しかし、価値観の多様化が進む昨今、生活者一人ひとりの異なるニーズを満たすことは容易ではありません。

このような課題に対し、当社では、デジタル技術を活用して、これまでの研究・開発活動で蓄積したさまざまなデータを可視化することによって、生活者自身が気づいていない欲求である「インサイト」を発見しています。また、ひとりの生活者にフォーカスした場合でも、時々の状況によってニーズは変化します。このような複雑な状況をも細やかに把握・理解した上で、最適な商品やサービスを最適なタイミング・方法で提供することによって「ユニ・チャームの商品・サービスのない生活は想像できない」という想いを醸成するほどのレベルにまで当社への愛着を深めていただくことを目指しています。

これらの取り組みを通じて、赤ちゃんからお年寄りまですべてのライフステージに寄り添い、さらには家族の一員であるペットも含めて、生涯使い続けていただけるような「モノ+α」の価値を提供し続けます。

マネジメント体制

当社は、2021年1月にDX推進本部を設置し、DXに関する戦略をグループ全体最適の観点で統合的に構築・運用する体制にしました。具体的には、DX推進本部が中心となってグループ各社のDX担当者を指導・統制する仮想組織「DX連合」を活用しています。DX連合では、各テーマの進捗確認やDX人材育成のモニタリング等を通じて、ユニ・チャームグループ全体のDX推進を主導しています。

また、2023年7月にはMDX(Marketing by DX)本部を設置しました。MDX本部では、デジタル技術を活用して顧客との関係性を長期的に強化し続ける仕組みを構築することでライフタイムバリューを最大化することを目指しています。

「DX認定事業者」に認定

DX認定制度は、「情報処理の促進に関する法律」に基づき、「デジタルガバナンス・コード」の基本的事項に対応する企業を国が認定する制度です。認定事業者は「デジタル技術によって自らのビジネスを変革する準備ができている状態(DX-Ready)」と認められます。当社は、2022年度に「DX認定事業者」に認定されました。



取り組み・実績

女性に寄り添うアプリや情報の提供

当社では、女性の体調の変化や生理の悩みの解消に貢献するコンテンツ開発に取り組んでいます。

『ソフィBe』

ユニ・チャーム株式会社が2024年度に提供を開始した、生理・体調管理アプリ『ソフィBe』は、従来の「生理日管理アプリ」の基本機能に加えて、「女性の『ココロ』と『カラダ』」の双方に寄り添うことを目標に、心身に大きな影響を与える「ホルモン」に着目したアプリです。具体的には、ホルモングラフでホルモンの変化と体調や気分の関係をグラフで可視化し、好不調の要因を把握しやすくすることで、女性の体調管理をサポートします。また、「心身の不調を気軽に相談できる相手がない」という悩みに応えるべく、AIチャット機能を搭載し温かな対応を実現しました。「妊活*モード」では、各種の情報をパートナーと共有することが可能です。さらに、ライフステージに応じて不妊治療を含む病気やケガに対応した、『ソフィ おまもり保険 女性向け医療サポート』に、本アプリからも申し込むことができます。



* 妊娠についての知識を身につけることや、家族などとの話し合い、妊娠にあたって自分の身体の現状把握、医療による不妊治療をすることなどといった一連の活動のこと。

web 『ソフィBe』

<https://www.sofy.jp/ja/app/sofybe.html>

『ソフィ』&『ソフィガール』

ユニ・チャーム株式会社は、成人女性を対象とした『ソフィ』と、若年層を対象とした『ソフィガール』という生理管理に特化した2つのアプリを提供しています。『ソフィ』では、生理の不調を抱える方が使いやすいように、医師監修の「体質タイプ診断」で体質を24に分類し、それぞれのタイプに合わせて生理痛やPMS(Premenstrual Syndrome/月経前症候群*1)など生理にまつわる悩みにアドバイスします。また、2023年度には妊活中の方を対象とした「妊娠希望モード」を追加し、妊活情報や『ソフィ 妊活タイミングをチェックできるおりのシート』の使用記録といった商品と連動する機能を搭載しました。一方、『ソフィガール』は、初潮を迎えた方とその保護者を対象とした生理管理アプリで、生理の始まりを記録すると次の周期を自動予測・表示するなどの機能があります。『ソフィ』『ソフィガール』合計で累計200万名以上(2024年12月末時点)が利用しています。

また、海外では、インドとフィリピンの現地法人も生理管理アプリを配信しています。

*1 生理前のイライラ、腹痛、頭痛などの不快症状。

web 『ソフィ』

<https://www.sofy.jp/ja/app/sofy.html>

web 『ソフィガール』

<https://www.sofy.jp/ja/app/sofygirl.html>

web 『SOFY CLUB』(インド)

<https://www.SOFY.in/SOFY-club-app/>

web 『SOFY CLUB』(フィリピン)

<https://apps.apple.com/ph/app/SOFY-club/id6479239447>

TikTokアカウント「ソフィ さらけだ荘」

ユニ・チャーム株式会社は、若年層を対象としたTikTokアカウント「ソフィ さらけだ荘」で、生理をテーマとしたさまざまな情報を発信しており、2024年12月末時点で4,888万回以上の総再生回数となっています。

web TikTok「ソフィ さらけだ荘」

https://www.tiktok.com/@SOFY_official_7days/

「ソフィ さらけだ荘」が 「TikTok for Business Japan Awards 2024」の Best Activation部門賞を受賞

ユニ・チャーム株式会社は、「他人と共有しづらい悩みをポップなショート動画で表現し、ユーザー同士のインタラクティブな対話を生み出したこと」などが評価され、「TikTok for Business Japan Awards 2024」のCreative CategoryにおいてBest Activation部門賞を受賞しました。

TikTok for Business Japan AwardsのCreative Categoryでは、TikTok広告のクリエイティブな表現や新しいアイデアによるプラットフォームの活用を通じて“エンターテインメント”を体現し、ビジネスや社会にインパクトを与え、高い効果を発揮したキャンペーンを表彰します。当社が受賞したBest Activation部門賞は、その中でも、運用型広告における評価指標において高い実績を残し、効果を出すための適切なPDCAサイクルを実現したキャンペーンに贈られます。

『ごはんマッチング』サービスの開始

ユニ・チャーム株式会社は、質問に答えるだけでAIが愛猫に合ったキャットフード(ドライタイプ)を提案する『ごはんマッチング』の提供を2024年7月に開始しました。このサービスでは、愛猫の年齢、体重、健康状態、好みの食材などに関する21個の質問回答に基づき、当社独自のAIが1兆通りを超える回答パターンの中から、最適なドライタイプのキャットフードを3つ提案します。また、結果画面では、提案した商品の特長などとともに、取り扱い店情報やオンラインショップなどを表示します。今後も、継続的に機械学習アルゴリズムを分析し、より精度の高い提案ができるようにします。

web 『ごはんマッチング』

https://jp.unicharmpet.com/ja/food_matching/index.html



ペットO2O*2プラットフォーム『Petnote』

『Petnote(中国名:宠本本)』は、当社の関連会社であるワンドット株式会社および上海万粒网络科技有限公司が運営する、中国におけるペットO2Oプラットフォームです。ペットフードやペット用品などを『Petnote』のアプリや美团、饿了么、京東といった各種アプリから注文すると30分から1時間程度で自宅に届くクイックコマースサービスを提供しています。中国の主要12都市で展開しており、サービスの提供地域も拡大中です。

また、『Petnote』のWeChatミニプログラムでは、食事や体重、排泄といった日常的な記録から、異常時のトラブル、イベント時の思い出の記録、爪切りやシャンプーなどのお世話の記録まで、ペットのさまざまな記録を行うことができます。さらには専任の獣医師によるペットの健康相談サービスも提供しています。



Petnote

*2 Online to Offline. オンラインからオフラインへ消費者の行動を促すこと。

ペットのQ&Aサービス『DOQAT』

『DOQAT(ドキャット)』は、ペットとの暮らしで気になることや困ったことについて、インターネット上で飼い主同士が相談できる犬と猫のQ&Aサービスで、2024年12月末時点で約55,000名が登録しています。『DOQAT』では、同じ犬種・猫種、犬や猫の年齢が近い飼い主の体験談を手軽に知ることができ、「他の人はどうしているのかな」といった素朴な疑問や不安の解消により、ペットとの暮らしをサポートしています。また、当社では、Q&Aの内容をよりよい商品の開発やお客様とのコミュニケーションに活用しています。



web ペットのQ&Aサービス DOQAT
<https://doqat.jp/>

紙おむつのサブスクリプションモデル『手ぶら登園®』

『手ぶら登園®』は、保護者と保育士双方の負担軽減につながる紙おむつのサブスクリプションモデルで、保育園が保管している紙おむつやおしりふきの在庫量をデータ管理し、自動で発注数を算出するシステムです。なお、『手ぶら登園®』のシステムに関する複数のビジネスモデル特許は当社およびビジネスパートナーのBABY JOB株式会社が取得しています。『手ぶら登園®』は、2024年12月末現在、日本各地の約5,230の保育施設に導入されています。



P.23 循環型社会の実現に向けたReffプロジェクト>
使用済み紙パンツの循環型リサイクル

テキスト生成AI「UniChat」の活用

2023年8月、当社社員を対象に、LLM(Large Language Models/大規模言語モデル)を活用したテキスト生成AIサービス「UniChat」の提供を開始しました。「UniChat」は、当社社員専用の利用環境で提供されており、安全・安心に利用できるため、主にテキストの要約や添削、翻訳、キャッチコピーのアイデア出しなどに使用しています。2024年度は、RAG(Retrieval-Augmented Generation)を利用した社内情報との連携に加え、その仕組みを応用し、社外で公開されている特許・実用新案公報との連携や要約、資料作成の自動化といった情報との連携機能を拡充しました。

今後も、生成AIの活用により、AIアシスタントサービスへの機能拡大を進め、生産性の向上や事業活動の加速に活用します。



「第2回生成AI Innovation Awards」で ファイナリストに選出

「第2回生成AI Innovation Awards」(主催:Google Cloud Japan)は、Google Cloudの生成AIサービスを活用して課題を解決する革新的な事例を発掘することを目的としています。当社の「特許・実用新案公報×生成AI 業務効率化と価値向上への取り組み」は、生成AIの可能性を最大限に引き出すと同時に、「誰もが普段の業務で使える」といった点で革新性が高い事例として評価され、ファイナリスト(12社)に選出されました。

スマートファクトリー化

2019年3月に竣工した九州工場は、当社グループ初のスマートファクトリーです。九州工場では、「誰でも働ける整流化された作業」「安全な現場」「安全・安心な商品」の実現を目指し、現場情報をタイムリーにつなぐIoT技術の導入、無人走行車やロボットの導入による重量物の運搬や供給作業の自動化*1、AIを活用したデータ診断による生産ラインの異常検知や故障予測などによって省力化、効率化を実現しています。

また、2024年5月に稼働を開始したユニ・チャームプロダクト株式会社の物流拠点「豊浜ロジスティクスセンター」には、トランコム株式会社の自動化設備を導入しました。この設備により、荷役人員を約50%削減し、保管能力を約10%向上させることで、人手不足を解消し安定的な供給体制を強化するなど、荷役作業の効率化が期待されています。

さらに、他の工場でも協働型ロボットやSCADA(Supervisory Control And Data Acquisition)*2の導入など、スマートファクトリー化に向けた取り組みを着実に進めています。



*1 人の匠の技やノウハウとデジタル技術による自動化を融合させるという意志を込めて「自動化」としています。

*2 製造や産業の現場でプロセス制御と集中監視を行う監視制御システム。

ロジスティクスEDIを活用した物流業務の効率化

ユニ・チャーム株式会社は、物流デジタル化による生産性向上を目的として、2023年8月より株式会社プラネットが提供する「ロジスティクスEDI(Electronic Data Interchange/電子データ交換)*1」を活用し、卸売業に対してASN(Advanced Shipping Notice/事前出荷情報)*2の配信を開始しました。ASNを卸売業に配信することで、納品時の検品作業の簡略化や伝票の電子化(ペーパーレス化)が進み、荷受け作業の時間短縮による生産性の向上と物流資源の効率化を実現します。また、ASNをはじめとする個々の物流取引情報がデジタル化・データ化されることにより、サプライチェーン全体の輸配送効率向上や在庫の最適化などが期待できます。

今後も日用品業界全体で、卸売業、物流事業者と連携して物流効率化を推進します。

▶ ASN導入によるメリット

1. 伝票電子化によるペーパーレス化
ユニ・チャームは納品伝票情報をASNのデータで卸売業に配信し、卸売業は入荷商品の受領後、検収データを「ロジスティクスEDI」経由でメーカーに配信することで、ユニ・チャームおよび卸売業とも伝票の印刷・保管・入力作業等が省略され業務効率が改善します。
2. ユニ・チャームおよび卸売業間における納品時の検品レス化
ユニ・チャームはASNを「ロジスティクスEDI」経由で配信し、卸売業は事前に入手した「納品明細情報」に基づいて入庫・格納作業を実施することで、卸売業では入荷商品の検品作業を簡略化(省略)し、納品車両のスループットタイム*3を短縮することができます。

*1 日用品業界におけるメーカー、卸売業間の物流標準EDI。メーカーから卸売業に対するASNの配信、卸売業からメーカーに対して商品受領の情報を提供する「入荷検収データ」の配信機能等を備える。

*2 発荷主から着荷主へ向けた事前出荷情報。出荷元コードや届け先コード、発注番号、商品コード、納品数量等の項目からなる。

*3 納品拠点への入構から退出までの時間。

▶ ASN活用による業務フロー

